

暑中お見舞い申し上げます。皆様方におかれましてはお体ご自愛下さいますようお願い申し上げます。

<6日 広島平和記念日, 7日 立秋, 9日 長崎原爆の日, 23日 処暑>

☆当事務所の夏季休業日 **8/11-8/18** です。

緊急時は留守番電話にお願い致します。

折り返し対応をさせていただきます

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



三陸鉄道「南リアス線」キットずっと号！盛駅にて

1. August ご案内・改正情報

① 基本手当の日額の算定の基礎となる賃金日額の範囲等の引下げ

最高額：受給資格に係る離職の日における年齢に応じ次のとおり

60歳以上 65歳未満：6,759円→**6,723円** 45歳以上 60歳未満：7,870円→**7,830円**

30歳以上 45歳未満：7,155円→7,115円 30歳未満：6,440円→6,405円

高年齢雇用継続給付の算定に係る支給限度額の引下げ

平成25年8月以後、343,396円→**341,542円**と引き下げられます。

②先月算定基礎届とともに、7月の月額変更届を提出した場合に今月で保険料変更を行います。

☆ 現在の保険料率 ※(労使折半料率) **健康保険 49.85(愛知) / 1000**、**介護保険 7.75 / 1000**
厚生年金保険 83.83(9月~85.6) / 1000 **雇用保険 5 / 1000** (建設業 6 / 1000)

2. 名言名句

「どんないい原石でも、磨かなければ宝石にならない。」

NHKのTV朝ドラ「あまちゃん」の「琥珀の勉さん」が弟子の水口氏に言った言葉

3. 法律ワンポイント 年次有給休暇算定の基礎となる全労働日の取扱いについて

平成25年7月10日付で厚生労働省労働基準局長が都道府県労働局長宛てに出した通達文書(基発0710第3号)により、年次有給休暇算定の基礎となる全労働日の取扱いに変更がなされました。① **法第39条関係<出勤率の基礎となる全労働日>**を次のように改めます。

「年次有給休暇の請求権の発生について、法第39条が全労働日の8割出勤を条件としているのは、労働者の勤怠の状況を勘案して、特に出勤率の低い者を除外する立法趣旨であることから、全労働日の取扱いについては、次のとおりとする。

「1 年次有給休暇算定の基礎となる全労働日の日数は、就業規則その他によって定められた所定休日を除いた日をいい、各労働者の職種が異なること等により異なることもあり得る。したがって、所定の休日に労働させた場合には、その日は、全労働日に含まれないものである。」

・・・上記は変更ありません。次の「2」以下が変更となりました。

2 労働者の責に帰すべき事由によるとはいえない不就業日は、3に該当する場合を除き、出勤率の算定に当たっては、出勤日数に算入すべきものとして全労働日に含まれるものとする。例えば、裁判所の判決により解雇が無効と確定した場合や、労働委員会による救済命令を受けて会社が解雇の取消しを行った場合の解雇日から復職日までの不就業日のように、労働者が使用者から正当な理由なく就業を拒まれたために就業することができなかった日が考えられる。

3 労働者の責に帰すべき事由によるとはいえない不就業日であっても、次に掲げる日のように、当事者間の衡平等の観点から出勤日数に算入するのが相当でないものは、全労働日に含まれないものとする。

- (一) 不可抗力による休業日
- (二) 使用者側に起因する経営、管理上の障害による休業日
- (三) 正当な同盟罷業その他正当な争議行為により労務の提供が全くなされなかった日

② 法第 39 条関係<全労働日がゼロとなる場合の年次有給休暇>を削ります。

削る前は、いったん解雇になった従業員が、後日、解雇が取り消され、復職した労働者が年次有給休暇を請求したという事例があったことに対する判断が書かれた通達がありました。労働日がゼロとなる場合は、前年に労働日のあることを前提とする法第 39 条の解釈上、8 割以上出勤するという法定要件を充たさないから、年次有給休暇の請求権は発生しない。(昭和 27 年 12 月 2 日 基収 5873 号) この解釈をそのまましておきますと、①の「2」の解釈と矛盾が生じるため、解釈の変更に当たり、これを削ることになりました。今後はこうした事例の場合、年次有給休暇の請求権は発生するということになります。

4. 統計・情報

① 厚生労働省が 2012 年における日本人の平均寿命を発表し、女性が 86.41 歳（前年比 0.51 歳の伸び）で 2 年ぶりに長寿世界一となり、男性は 79.94 歳（同 0.50 歳の伸び）で過去最高を更新したことがわかった。男女ともに前年を上回るのは 3 年ぶり。(7 月 26 日)

② 日本生産性本部が発表した、第 2 回「職場のコミュニケーションに関する意識調査」結果によると、叱ることが「育成につながると思う」課長が 89.0%いる一方、叱られると「やる気をうしなう」一般社員は 56.8%にのぼるなど、両者の認識にギャップが生じていることなどがわかった。(7 月 24 日)

<http://activity.jpc-net.jp/detail/mhr/activity001384.html>

③ 経団連は 12 日、2013 年春季労使交渉の大手企業と中小企業の業種別回答一覧（最終集計）を発表した。賃上げ水準（加重平均）は大手企業が 5,830 円、1.83%増、中小企業は 4,085 円、1.63%増だった。(7 月 12 日)

(大企業) <http://www.keidanren.or.jp/policy/2013/063.pdf>

(中小企業) <http://www.keidanren.or.jp/policy/2013/064.pdf>



HRM Tanaka Human Resources Management

先月、東北岩手県、三陸海岸の東日本大震災の被災地を巡ってきました。

2年以上経過しても津波で被害を受けた地区の完全復興はまだまだであることを知らされました。特に陸前高田市が岩手において最も被害が大きかったと言われていますが、それは地形的にも商業・住宅地区の多くが平坦であったこともあるようでした。被災地のガイドさんから説明を受けながら巡回しました。衝撃的なのは市の中心であったはずの JR の駅とその駅前商店街が「未だに」全く何も無いこと、言われなければ最初から野原と思えるような・・・かろうじて“線路の無い”駅のホームの形は確認できました・・・しかし、「奇跡の 1 本松」の葉はレプリカとなりましたが、復活し現地の方に勇気を与えているように見えました。翌日は、田野畑村でガイドさんから被災状況の説明を受け、その痕跡からも津波の恐ろしさを感じました。

今回は以前から応援しています「三陸鉄道」の南リアス線、北リアス線に乗車してきました。

JRは断念してバスに切り替えた区間がありますが、三陸鉄道は必死に前進して復旧している「野田玉川～陸中野田」↑いることがわかりました。来年 4 月の全線復旧後へ向けて「がんばれ三鉄！」(S)

